

全人教 第35回東日本人権・同和教育講座 ご案内 (案)

主催 公益社団法人 全国人権教育研究協議会 東京都同和教育研究協議会
後援 東京都教育委員会 東京都立学校教職員組合 東京都高等学校教職員組合
(申請中)

寒冷の候となりました。みなさまにはそれぞれの職場・地域において、人権教育の進展のためにご精励いただいておりますことに心から敬意を表します。

このたび全国人権教育研究協議会(全人教)は、後援団体の皆様のご協力により、「第35回東日本人権・同和教育講座」を東京都内において開催いたします。

さて、全人教は、1953年に前身である全国同和教育研究協議会(全同教)結成以来、部落問題の解決をはかる教育課題に取り組み、多くの先達や仲間にご導かれて同和教育の進展に努め、同和教育が全国で展開されることを通して、その解決が真に国民的課題として認識されることを願って教育・研究活動を重ねてまいりました。

2019年法務省は部落差別に関する国民意識調査を行いました。この調査では「『部落差別』『同和教育』という言葉を知ったことがある人」が77.7%、さらに「聞いたことがある」人の中で、「部落差別が不当な差別と知っているか」という質問に「知っている」と答えた人は85.5%となっています。しかし一方でネット上には部落についての差別・偏見情報が大量に流布(差別の拡大)されている現実があります。また、「全国部落調査復刻版」出版事件など相次ぐ差別事件(悪質化)が発生しています。こうした背景を踏まえ、「現在もなお部落差別が存在する」「部落差別は日本国憲法に照らして許されない、解消すべき重要な課題」などと指摘した「部落差別解消推進法」の2016年施行に基づいて、部落差別の解消に向けての教育・啓発の具体的な進展が急がれます。

2022年2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻はいまだに終息が見えません。また、中東におけるイスラエルとハマスの軍事衝突でも、女性・子ども・高齢者等、たくさんの尊い命が奪われています。「戦争は最大の差別・人権侵害である」ことを私たちに改めて突き付けています。このような社会情勢の中、私たち一人ひとりの生き方が問われています。「差別の現実から深く学ぶ」ことを大切に、差別を許さない人間連帯を社会の隅々に定着させるなかで、人権と共生の社会を創造してまいりましょう。

本講座に、学校教育・社会教育の関係者はもとより、多くの方がたのご参加を、心からお待ちいたしております。

2023年12月 公益社団法人 全国人権教育研究協議会 代表理事 野口 誠也

(公社)全国人権教育研究協議会

〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35

TEL:06(6755)4081 FAX:06(6755)4083 E-mail:office@zendokyo.com

全人教の広報誌・月刊同和教育『であい』の定期購読をよろしくお願ひします!

全人教 第35回東日本人権・同和教育講座 開催要項

1 期日 2024年2月12日(月) 13:00~16:35 ※午後のみ

2 会場 東京都中央卸売市場食肉市場センタービル6階「お肉の情報館」

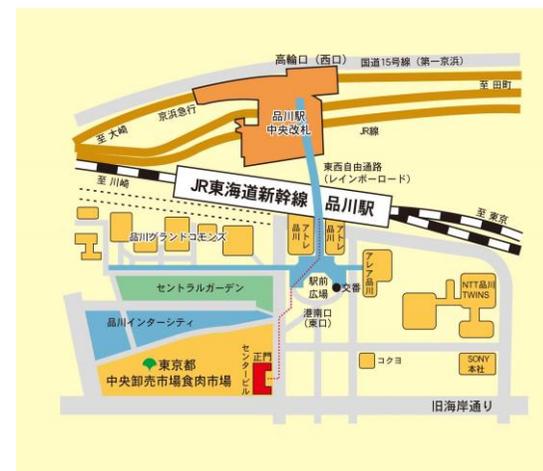
〒108-0075 東京都港区港南2丁目7-19

【交通案内】

○JR・京浜急行 品川駅港南口(東口)

約500M

東京都中央卸売市場食肉市場センタービル 6F
「お肉の情報館」



3 資料代 1,000円

※当日受付でお支払いください。

4 日程

12:30	13:00	13:30	14:45	14:55	15:45	16:35
受付	開会 行事	全体講座	休憩	実践報告Ⅰ (校)	実践報告Ⅱ (校)	

◎全体講座 近世関東における被差別部落の暮らしを見る

— 『武州小頭甚右衛門の世界』(解放出版社)より—

東京都同和教育研究協議会元事務局長 松浦利貞さん

◎実践報告Ⅰ 東京都同和教育研究協議会(予定) 報告・質疑・意見交流

◎実践報告Ⅱ 東京都同和教育研究協議会(予定) 報告・質疑・意見交流

5 その他

※ 午後のみ開催となりますので、ご注意ください。

※ 感染症に対する基本的な対策をお願いします。感染状況によっては実施形態を変えたり、場合によっては中止することもありますので、あらかじめ全人教ホームページ(<http://www.zendokyo.com/>)でご確認ください。

※ 有料駐車場が会場周辺にありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※ その他、お問い合わせがございましたら、左記の全人教事務局にご連絡ください。